

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北九州支部	(2) 記載者氏名:	楠田和彦	会員番号:	13994	事務局整理記入欄	北九州 - 45
分水嶺区分	W637平治ヶ峠～P375(W636の方向へ)	(3) 山行日:	2005年	4月	14日	(4) 天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

原広美	11990	室津健次	13986				
西村信子	13520						
藤田博	13722						
西村俊二	13810						
計			5名	計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	W637(平治ヶ峠)～P416～鞍部～林道												
アプローチ:	山中峠～上黒川～大羽山～七重～平治ヶ峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点W637	平治ヶ峠	俵山	131	5	45.0	34	19	46.4	320		14:05		
	P416	"	131	6	2.9	34	19	58.7	421	15:25	15:30	B-2	
分水嶺離別点	P375鞍部A.B班合流	"	131	6	9.5	34	19	57.5	375	15:40	15:45	B-1	
歩行終了点	林道	"	131	6	9.0	34	19	54.5	325	16:00			
総歩行時間(休憩時間を除く):												1時間45分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

P416鹿ネット張り詰め

(9) 水および植生に関連した特記事項

檜の植林

(10) その他の特記事項

平治ヶ峠(W637)について・(JAC北九たよりNO17、井上佑NO11454投稿)・現在は林道だが古来の道で、俵山温泉へ湯治に通い、行商達も峠を越えた。宝永四(1707)年、正月、日置で行われた相撲大会で、俵山の岡本九市郎と先大津の山本平治の一番で、九市郎が勝つ。勝利の酒に酔い、帰る途中、峠で平治に惨殺される。峠の名は、これに由来するという。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: